

2026年3月期 第3四半期 決算説明会

2026年2月10日

HONDA
The Power of Dreams

How we move you.
CREATE ▶ TRANSCEND, AUGMENT

日頃より Hondaの事業活動にご理解いただき、誠にありがとうございます。

それでは、2026年3月期 第3四半期決算について、ご説明します。

第3四半期累計（4-12月）連結業績 実績

▶ 営業利益 5,915億円

▶ 二輪事業

グループ販売台数 1,644万台

営業利益 5,465億円 (営業利益率 18.6%)

第3四半期累計で過去最高の販売台数・営業利益(率)を達成

- ・ インドやブラジルを中心に販売は堅調に推移
- ・ ベトナムのICE車乗り入れ規制の輪郭が明らかに
 - ▶ ICE車購入への安心感により減販に歯止め
今後もEVラインアップの充実を加速

▶ 四輪事業

グループ販売台数 256.1万台

営業利益 ▲1,664億円 (営業利益率 ▲1.6%)

関税影響に加え、EV関連の一過性費用(▲2,671億円)などを計上し、減益

▶ R&D調整後営業キャッシュ・フロー 18,558億円

EV関連の一過性費用はあるものの、CF創出力は前年並み

連結業績 見通し

▶ 営業利益 5,500億円・当期利益 3,000億円

- ・ 関税影響は、サプライヤーを含めたさまざまな努力により、期初見通し▲4,500億円 → ▲3,100億円へ減額
- ・ 円安による増益を見込むものの、アジアでの四輪事業の競争環境悪化に伴うインセンティブ強化や不透明な事業環境を鑑み、前回見通し*を維持

* 11月7日発表

▶ 二輪事業

グループ販売台数 2,130万台

- ・ インド、ブラジルでの堅調な販売を継続し、前回同様、過去最高の2,130万台を目指す

▶ 四輪事業

グループ販売台数 334万台

- ・ 第3四半期に発生した半導体供給不足は再発防止に目途も、レアアース・メモリなどの供給リスクも顕在化しつつあり、状況を注視していく
- ・ 不透明な事業環境を鑑み、前回見通し334万台を維持

まず、決算のポイントをご説明します。

2026年3月期 第3四半期累計の営業利益は、5,915億円となりました。

二輪事業は、インドやブラジルを中心にグローバル販売が堅調に推移したことに加え、懸念されていた、ベトナムにおけるICE車の乗り入れ規制による販売影響が、想定していたよりも限定的なものに留まり、第3四半期累計では、過去最高の販売台数・営業利益・営業利益率を達成しました。

四輪事業は、関税影響に加え、EVに関連した一過性費用などを計上し、減益となりました。

将来投資の原資を表すR&D調整後 営業キャッシュフローは、1兆8,558億円となり、前年並みのキャッシュの創出力を維持しています。

2026年3月期の連結業績見通しは、営業利益は5,500億円、当期利益は3,000億円と、前回から変更ありません。関税による影響は、期初では4,500億円の見通しでしたが、3,100億円まで減額できる見通しです。

また、期末に向けては、円安による増益を見込むものの、アジアにおける四輪事業の競争環境悪化に伴い、インセンティブ強化が必要になることや、その他、不透明な事業環境を鑑み、連結業績は前回見通しを維持します。

事業別では、二輪事業は、インド・ブラジルにおける堅調な販売を追い風に、引き続き、過去最高となる2,130万台を目指します。

四輪事業についても、前回見通しから変更なく、334万台を維持します。第3四半期に発生した半導体供給不足に関しては、再発防止についても目途が立ちました。一方で、新たに、レアアースやメモリなどの供給リスクも顕在化しつつあり、状況を注視するとともに、必要な対応を進めていきます。

(億円)	第3四半期累計（9ヵ月間）			
	2025年3月期実績	2026年3月期実績	増減額	増減率
売上収益	163,287	159,756	- 3,530	- 2.2%
営業利益	11,399	5,915	- 5,484	- 48.1%
営業利益率	7.0%	3.7%		- 3.3 pt
持分法による投資損益	- 272	240	+ 513	—
税引前利益	12,255	7,717	- 4,537	- 37.0%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	8,052	4,654	- 3,398	- 42.2%
1株当たり四半期利益	169.69円	115.53円		- 54.16円
期中平均為替レート				
米ドル	153円	149円		4円 円高

2026年3月期 第3四半期累計の連結業績の実績については、

前年同期に対して

営業利益は
5,484億円減益の5,915億円、

持分法による投資損益は
513億円増益の240億円、

親会社の所有者に帰属する四半期利益は、
3,398億円減益の4,654億円となりました。

(億円)	2025年3月期 実績	2026年3月期 見通し	増減		前回見通し からの増減額
			額	率	
売上収益	216,887	211,000	- 5,887	- 2.7%	+ 4,000
営業利益	12,134	5,500	- 6,634	- 54.7%	—
営業利益率	5.6%	2.6%		- 3.0 pt	- 0.1 pt
持分法による投資損益	9	0	- 9	—	—
税引前利益	13,176	6,200	- 6,976	- 52.9%	+ 300
親会社の所有者に帰属する 当期利益	8,358	3,000	- 5,358	- 64.1%	—
1株当たり当期利益	178.93円	75.05円		- 103.88円	—
期中平均為替レート					
米ドル	153円	148円		5円 円高	3円 円安

つぎに、2026年3月期の連結業績見通しについては、

前回見通しに対して

営業利益は
5,500億円と、前回見通しを維持します。

親会社の所有者に帰属する当期利益も
3,000億円と、前回見通しを維持します。

なお、為替レート的前提は、
対米ドルで通期148円としました。

【配当金について】

適切な自己資本の維持を目的として、2026年3月期以降、還元指標にDOE*1を導入
キャッシュ・フローを意識した経営により、3.0%を目安に行うように努め、より安定的・継続的な配当を実現

1株当たり配当金(円)	2026年3月期 前予想	2026年3月期 今予想	前予想からの 増減額
中間配当金	35	35	—
期末配当金	(35) *2	(35)	—
年間配当金	(70)	(70)	—

*1 DOE：調整後親会社所有者帰属持分比率（「親会社の所有者に帰属する持分」から「その他の資本の構成要素」を除外）

*2 () は予想値

【自己株式消却の実施について】

- 消却する株式の総数 : 747,000,000株 (普通株式)
- 消却予定日 : 2026年2月27日
- 消却後の発行済株式総数 : 4,533,000,000株

つぎに、株主還元について、

2026年3月期の年間配当金の見通しは、
1株当たり70円と前予想から変更ありません。

また、本日開催の取締役会において、自己株式消却に関する決議をしました。
7億4,700万株の、自己株式消却を実施します。

2026年3月期 第3四半期 連結業績 実績

それでは、決算の詳細についてご説明いたします。

(千台)

グループ 販売台数	二輪事業			四輪事業			パワープロダクツ事業		
	第3四半期累計（9ヵ月間）			第3四半期累計（9ヵ月間）			第3四半期累計（9ヵ月間）		
	2025年3月期	2026年3月期	増減	2025年3月期	2026年3月期	増減	2025年3月期	2026年3月期	増減
日本	158	162	+ 4	461	432	- 29	189	210	+ 21
北米	413	404	- 9	1,271	1,211	- 60	701	669	- 32
欧州	361	300	- 61	65	61	- 4	367	436	+ 69
アジア	13,216	13,909	+ 693	904	739	- 165*	1,016	934	- 82
その他	1,360	1,665	+ 305	116	118	+ 2	243	258	+ 15
合計	15,508	16,440	+ 932	2,817	2,561	- 256	2,516	2,507	- 9
増減率			+ 6.0%			- 9.1%			- 0.4%
						* 中国 - 129 千台含む			
連結 売上台数	10,398	10,897	+ 499	2,133	2,007	- 126	2,516	2,507	- 9

第3四半期累計 9ヵ月間のグループ販売台数は、

前年同期に比べ、

二輪事業は、
インドやパキスタン、ブラジルでの増加により、
1,644万台、

四輪事業は、
中国を中心としたアジアでの減少などにより、
256万1千台、

パワープロダクツ事業は、欧州などでの増加はあったものの、
主にアジアでの減少により、
250万7千台となりました。

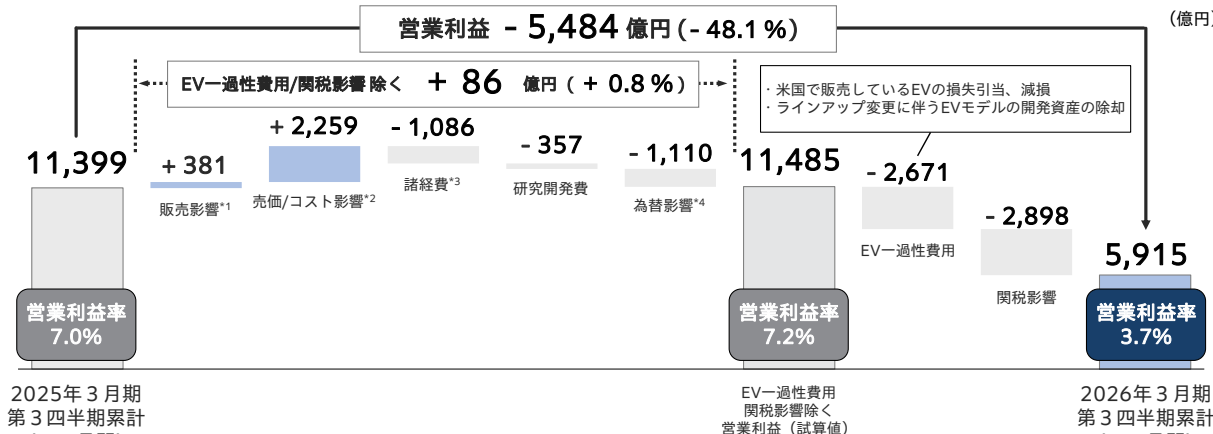
2026年3月期 第3四半期累計（9ヵ月間） 連結業績

HONDA

(億円)	第3四半期累計（9ヵ月間）			
	2025年3月期実績	2026年3月期実績	増減額	増減率
売上収益	163,287	159,756	- 3,530	- 2.2%
営業利益	11,399	5,915	- 5,484	- 48.1%
営業利益率	7.0%	3.7%		- 3.3 pt
持分法による投資損益	- 272	240	+ 513	—
税引前利益	12,255	7,717	- 4,537	- 37.0%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	8,052	4,654	- 3,398	- 42.2%
1株当たり四半期利益	169.69円	115.53円		- 54.16円
期中平均為替レート				
米ドル	153円	149円		4円 円高

第3四半期累計9ヵ月間の連結業績については、先ほどご説明した通りです。

(億円)



*1 販売影響	*2 売価/コスト影響	*3 諸経費	*4 為替影響
売上台数、構成変化 - 29	価格改定 + 2,279	品質関連費用 + 317	円 対 米ドル - 510
販売奨励金 + 13	原価低減等 - 20	金融事業 - 690	米ドル 対 他通貨*5 - 40
金融事業 + 252		他 - 713	円 対 アジア通貨*6 - 200
他 + 145			他 - 360

*5 ブラジル・リアル、カナダ・ドル、メキシコ・ペソの3通貨合計
*6 インド・ルピー、タイ・バーツ、ベトナム・ドン、中国元、インドネシア・ルピアの5通貨合計

つづいて、前年同期と比較した営業利益の増減要因をご説明します。

営業利益は、前年同期に比べ5,484億円減益の5,915億円となりました。

その増減要因については、

販売影響は主に、半導体供給不足影響による四輪の販売台数の減少はあったものの、二輪の販売台数の増加、金融事業での増益などにより381億円の増益、

売価およびコスト影響は価格改定の効果などにより、2,259億円の増益、

諸経費は1,086億円の減益、

研究開発費は357億円の減益、

為替影響は1,110億円の減益、

また、EV一過性費用により2,671億円の減益、

関税影響は2,898億円の減益となりました。

なお、EV一過性費用と関税影響を除くと、営業利益は1兆1,485億円と試算されます。

2026年3月期 第3四半期累計（9ヵ月間） 事業別 売上収益/営業利益（率）の状況 **HONDA**

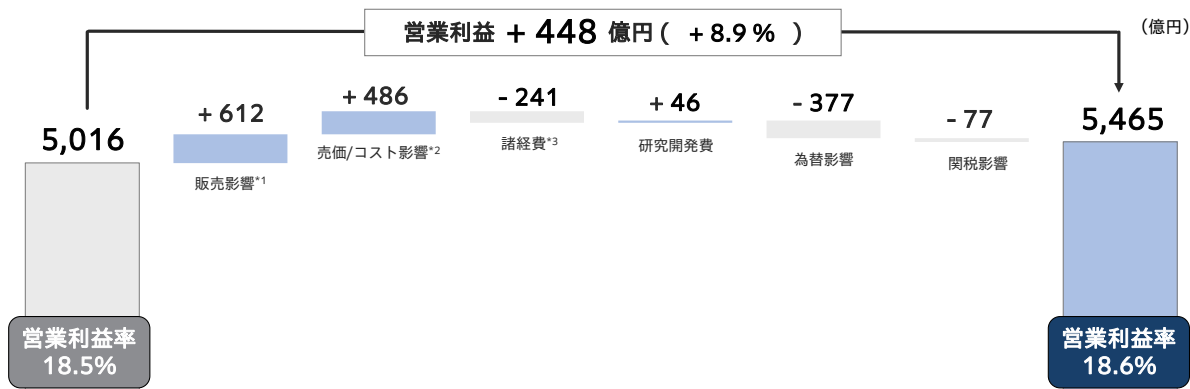
上段：2026年3月期 下段：2025年3月期 (台数：千台)	二輪事業	四輪事業	金融サービス事業	パワープロダクツ事業 及びその他の事業
Honda グループ販売台数 (連結売上台数)	16,440 (10,897)	2,561 (2,007)	— —	2,507 (2,507)
	15,508 (10,398)	2,817 (2,133)	— —	2,516 (2,516)
(金額：億円)				
売上収益	29,336	104,348	25,578	2,906
	27,069	108,986	26,631	3,013
営業利益	5,465	- 1,664	2,180	- 65
	5,016	4,026	2,449	- 93
営業利益率	18.6%	- 1.6%	8.5%	- 2.3%
	18.5%	3.7%	9.2%	- 3.1%

金融サービス事業は、お客様が製品を購入する際のローンやリースなどのサービスの提供を行っており、主に四輪車の販売に関連するものです。

上記に含まれる航空機
および航空エンジン営業利益
- 258億円
- 283億円

つぎに、事業別の営業利益は、
二輪事業で5,465億円、
四輪事業で1,664億円の損失、
金融サービス事業で2,180億円、
パワープロダクツ事業及びその他の事業で
65億円の損失となりました。

為替影響などはあったものの、主にアジア、南米における販売台数の増加による利益増加により、増益



2025年3月期
第3四半期累計
(9カ月間)

*1 販売影響		*2 売価/コスト影響		*3 諸経費	
売上台数、構成変化	+ 508	価格改定	+ 605	品質関連費用	- 13
販売奨励金	- 110	原価低減等	- 119	他	- 228
他	+ 214				

2026年3月期
第3四半期累計
(9カ月間)

二輪事業の営業利益は、前年同期に比べ
448億円増益の5,465億円となりました。

その増減要因については、

販売影響は、主にアジア、南米における販売台数の増加などにより、
612億円の増益、

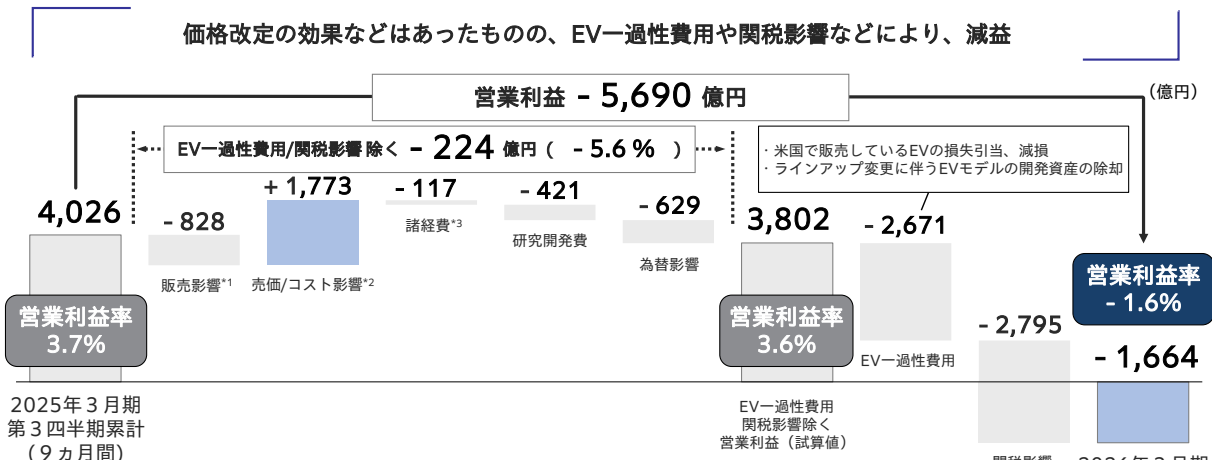
売価およびコスト影響は、価格改定の効果などにより、
486億円の増益、

諸経費は241億円の減益、

研究開発費は46億円の増益、

為替影響は377億円の減益、

関税影響は77億円の減益となりました。



*1 販売影響	*2 売価/コスト影響	*3 諸経費
売上台数、構成変化 - 541	価格改定 + 1,660	品質関連費用 + 331
販売奨励金 + 100	原価低減等 + 113	他 - 448
他 - 387		

四輪事業の営業利益は、前年同期に比べ5,690億円減益の1,664億円の損失となりました。

その増減要因については、

販売影響は、主に半導体供給不足影響による販売台数の減少や、グループ会社再編に伴う損失の計上などにより828億円の減益、

売価およびコスト影響は、価格改定の効果などにより、1,773億円の増益、

諸経費は117億円の減益、

研究開発費は421億円の減益、

為替影響は629億円の減益、

また、EV一過性費用により2,671億円の減益、

関税影響は2,795億円の減益となりました。

キャッシュ・フローの状況（金融サービス事業を除く事業会社）

HONDA

	(億円)	
	2025年3月期 第3四半期累計（9ヵ月間）	2026年3月期 第3四半期累計（9ヵ月間）
営業活動によるキャッシュ・フロー	+ 13,291	+ 12,058
投資活動によるキャッシュ・フロー	- 6,354	- 2,884
フリーキャッシュ・フロー	+ 6,937	+ 9,174
財務活動によるキャッシュ・フロー	- 7,529	- 6,541
為替影響	+ 907	+ 2,231
現金及び現金同等物の純増減	+ 315	+ 4,863
現金及び現金同等物の四半期末残高	46,561	43,481
売却目的保有資産に含まれる 現金及び現金同等物	—	454
現金及び現金同等物の 四半期末残高 <small>(売却目的保有資産に含まれる現金及び現金同等物除く)</small>	46,561	43,026
ネットキャッシュの四半期末残高 <small>(売却目的保有資産に含まれる現金及び現金同等物除く)</small>	37,789	31,707
R&D調整後 営業キャッシュ・フロー*	+ 19,450	+ 18,558

* 研究開発費控除後の営業キャッシュ・フロー(金融サービス事業を除く事業会社の営業キャッシュ・フロー + 研究開発支出 - 開発資産への振替額)

つづいて、キャッシュ・フローの状況です。

金融サービス事業を除く事業会社のフリーキャッシュ・フローは
9,174億円、

ネットキャッシュの四半期末残高は、
3兆1,707億円、

R&D調整後営業キャッシュ・フローは、
1兆8,558億円となりました。

2026年3月期 連結業績 見通し

つぎに、2026年3月期 連結業績見通しについてご説明します。

前回見通しから変更なし

グループ 販売台数	二輪事業			四輪事業			パワープロダクツ事業 ^(千台)		
	2026年3月期 前回見通し	2026年3月期 今回見通し	増減	2026年3月期 前回見通し	2026年3月期 今回見通し	増減	2026年3月期 前回見通し	2026年3月期 今回見通し	増減
日本	210	210	—	600	600	—	275	275	—
北米	545	545	—	1,570	1,570	—	990	990	—
欧州	415	415	—	85	85	—	700	700	—
アジア	17,960	17,960	—	925	925	—	1,355	1,355	—
その他	2,170	2,170	—	160	160	—	350	350	—
合計	21,300	21,300	—	3,340	3,340	—	3,670	3,670	—
前期実績	20,572			3,716			3,700		
連結 売上台数	14,250	14,250	—	2,640	2,640	—	3,670	3,670	—

グループ販売台数は、前回見通しを据え置き、

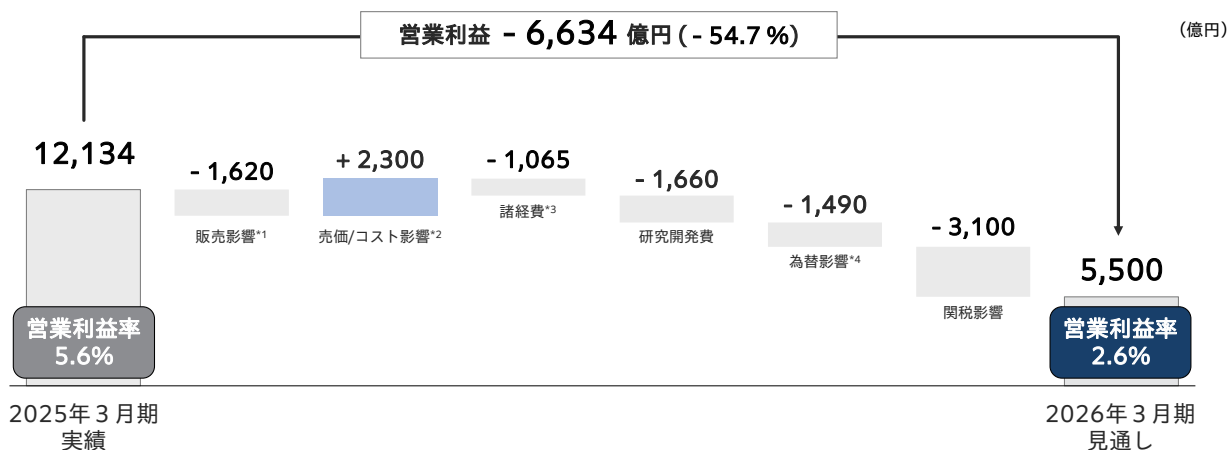
二輪事業では、2,130万台、

四輪事業では、334万台、

パワープロダクツ事業では、367万台としました。

(億円)	2025年3月期 実績	2026年3月期 見通し	増減		前回見通し からの増減額
			額	率	
売上収益	216,887	211,000	- 5,887	- 2.7%	+ 4,000
営業利益	12,134	5,500	- 6,634	- 54.7%	—
営業利益率	5.6%	2.6%		- 3.0 pt	- 0.1 pt
持分法による投資損益	9	0	- 9	—	—
税引前利益	13,176	6,200	- 6,976	- 52.9%	+ 300
親会社の所有者に帰属する 当期利益	8,358	3,000	- 5,358	- 64.1%	—
1株当たり当期利益	178.93円	75.05円		- 103.88円	—
期中平均為替レート					
米ドル	153円	148円		5円 円高	3円 円安

2026年3月期の連結業績見通しについては、先ほどご説明した通りです。



*1 販売影響		*2 売価/コスト影響		*3 諸経費		*4 為替影響	
売上台数、構成変化	- 1,035	価格改定	+ 2,465	品質関連費用	- 115	円 対 米ドル	- 740
販売奨励金	- 385	原価低減 等	- 165	四輪製品保証見積変更影響	+ 1,276	米ドル 対 他通貨	+ 70
金融事業	+ 297			金融事業	- 650	円 対 アジア通貨	- 325
他	- 497			他	- 1,576	他	- 495

つぎに、前年同期と比較した 営業利益の増減要因についてご説明します。

営業利益は、前年同期に比べ、6,634億円の減益としました。

その増減要因については、

販売影響は、半導体供給不足影響などにより、1,620億円の減益としました。

売価およびコスト影響については、価格改定の効果などにより2,300億円の増益、

諸経費は1,065億円の減益、

研究開発費は1,660億円の減益、

為替影響は1,490億円の減益、

関税影響は3,100億円の減益としました。

(億円)	2025年3月期 実績	2026年3月期 見通し	増減	前回見通しからの 増減額
設備投資*1	5,374	10,500	+ 5,125	+ 3,900
減価償却費*1	4,561	4,200	- 361	+ 200
研究開発支出*2	12,106	12,100	- 6	—

*1 オペレーティング・リース資産、使用権資産および無形固定資産に係る設備投資および減価償却費は上記の実績、見通しには含めていません。

*2 研究開発支出は報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出であり、IFRSでは当該支出の一部を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の研究開発費と異なります。

2026年3月期の設備投資、減価償却費、研究開発支出の見通しは、
米国におけるLGエナジーソリューションとの、
バッテリー生産合弁会社の工場建屋などの取得による
設備投資の増加などを反映し、ご覧の通りとしました。

四輪事業の実力・現在地

内燃機関とハイブリッドの技術に裏付けられた四輪事業の収益性
 ▶ EV一過性費用(▲2,671億円)と関税影響(▲2,795億円)を除き、前年並みの3,802億円(営業利益率3.6%)と試算* *9ヵ月累計実績

外部環境変化

・EV市場の成長鈍化と各国での環境規制緩和の動き
 ・各国の保護主義的政策による多国間の自由貿易体制の後退
 ・グローバル調達拡大に伴うサプライチェーンリスクの高まり
 ・新興OEM台頭によるグローバルでの競争環境の激化

戦略枠組みの再整理と競争力の再構築

課題：リーンな事業体質構築、関税影響の最小化、新興OEMを凌駕する商品性/コスト競争力実現

事業戦略

ブレーキ

+

アクセセル

現行の北米EVに関連する損失の清算 ▶ 2026年3月期中に完了見込み

事業構造改革に向けた取り組みの開始 ▶ 事業環境に合わせた規律ある支出コントロール
 ▶ EV市場動向に合わせた迅速な事業判断とモデルラインアップの選択と集中

更なるICE/HEV収益力の向上 ▶ 次世代ハイブリッド・次世代ADASの投入

中長期戦略の再構築 ▶ 2027年3月期中発信予定

レジリエンス高く変革を支える強い事業・財務基盤

・Hondaならではの二輪・金融事業などの複数事業ポートフォリオ
 ・強いCF創出力を元にした健全なバランスシート
 ・不透明な経営環境下でも還元の安定性を担保し、成長に応じた配当となるDOEの採用

最後に、私から、現在の事業環境を踏まえた、今後の経営の方向性について、お話しさせていただきます。

四輪事業は、過去から培った内燃機関とハイブリッドの技術により、第3四半期累計実績では、EV一過性影響や関税影響を除けば、着実に、収益を上げられる体質を維持しています。

一方で、EV市場の成長鈍化や、各国の環境規制の緩和、保護主義的な政策による多国間の自由貿易体制の後退、グローバル調達の拡大に伴う、サプライチェーンリスクの高まり、更には、新興OEMの台頭による、グローバルでの競争激化、などに直面しており、抜本的な戦略の再整理による、競争力の再構築が必要となっています。

そのような中で、現在の課題は、事業環境の変化にフレキシブルに対応すべく、リーンな事業体質を構築し、新興OEMを凌駕する商品性とコスト競争力を実現することだと考えています。

これらの課題に対処するため、まずは、現在北米で販売しているEVに関連する損失を、当期中に清算できるよう進めています。

また、事業環境に合わせた規律のある支出のコントロールと、EVのラインアップや、設備投資計画の見直しなど、EV市場の動向に合わせた、迅速な経営判断を行っています。

一方で、ハイブリッドモデルの、更なる収益力の向上に向けては、次世代ハイブリッドシステムの上市に加え、ハイブリッドモデルへも次世代ADASを搭載する準備を進めています。

抜本的な中長期戦略の再構築については、来期のしかるべきタイミングで発信したいと考えています。

Hondaは、二輪事業や金融事業などの複数事業を持っていることで、バランスのよい事業ポートフォリオを形成しています。

また、これらの事業が生み出すキャッシュフローにより、健全なバランスシートを保持しているため、事業環境が激しく変わる不透明な経営環境下においても、還元の安定性を担保し、会社の成長に合わせた配当となる、DOEを採用しています。

これらの取り組みにより、ステークホルダーの皆様から、存在を期待される企業であり続けられるよう、企業価値の向上に努めてまいります。

将来見通しに関する注意事項：

このスライドに記載されている本田技研工業株式会社の業績見通しおよび配当予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しおよび配当予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、為替相場の変動などが含まれます。

会計基準：

国際会計基準審議会が公表した国際会計基準(IFRS)に基づいて作成しています。

利益増減要因に関する注意事項：

このスライドに記載されている変動要因の各項目については、当社が現在合理的であると判断する分類および分析方法に基づいています。なお、一部の分析項目において、当社および主要な連結子会社を対象に分析しています。

- (1) 「為替影響」については、海外連結子会社の財務諸表の円換算時に生じる「為替換算差」と外貨建取引から生じる「実質為替影響」について分析しています。「実質為替影響」については、米ドルなどの取引通貨の、対円および各通貨間における為替影響について分析しています。
- (2) 「売価/コスト影響」については、販売価格の変動影響、コストダウン効果および原材料価格の変動影響などを対象に分析し、当該項目に影響する「為替影響」は除いています。
- (3) 「販売影響」については、連結売上台数や機種構成の変化に伴う利益の変動、金融サービス事業の売上収益の変化に伴う利益の変動に加え、その他の売上総利益の変化要因を対象に分析し、当該項目に影響する「為替影響」は除いています。
- (4) 「諸経費」については、販売費及び一般管理費の前年度との差から、当該科目に影響する「為替換算差」を除いて表示しています。
- (5) 「研究開発費」については、研究開発費の前年度との差から、当該科目に影響する「為替換算差」を除いて表示しています。

販売台数：

二輪事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社の完成車(二輪車・A T V ・S i d e - b y - S i d e)販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社の完成車販売台数です。

四輪事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社の完成車販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社の完成車販売台数です。また、当社の日本の金融子会社が提供する残価設定型クレジット等が、IFRSにおいてオペレーティング・リースに該当する場合、当該金融サービスを活用して連結子会社を通して提供された四輪車は、四輪事業の外部顧客への売上収益に計上されないため、連結売上台数には含めていませんが、Hondaグループ販売台数には含めています。

パワープロダクツ事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社のパワープロダクツ販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社のパワープロダクツ販売台数です。なお、当社は、パワープロダクツを販売している持分法適用会社を有しないため、パワープロダクツ事業においては、Hondaグループ販売台数と連結売上台数に差異はありません。

ご参考

* 基本的1株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)、基本的1株当たり四半期利益(親会社の所有者に帰属)

基本的加重平均普通株式数：2025年3月期	第3四半期累計	4,745,433 千株、2026年3月期	第3四半期累計	4,028,692 千株
2025年3月期		4,671,383 千株、2026年3月期	見通し	3,997,275 千株

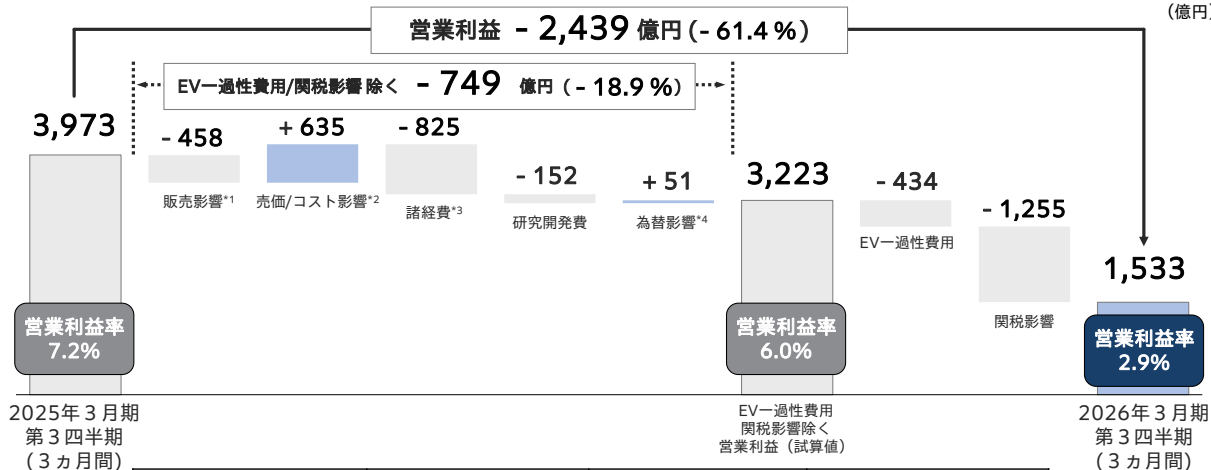
説明は以上です。ありがとうございました。

HONDA
The Power of Dreams

How we move you.
CREATE ► TRANSCEND, AUGMENT

補足資料

(億円)



*1 販売影響	*2 売価/コスト影響	*3 諸経費	*4 為替影響
売上台数、構成変化	価格改定	品質関連費用	円 対 米ドル
販売奨励金	原価低減等	金融事業	米ドル 対 他通貨
金融事業		他	円 対 アジア通貨
他			他

上段：2026年3月期	二輪事業	四輪事業	金融サービス事業	パワープロダクツ事業 及びその他の事業
下段：2025年3月期				
(台数：千台)				
Honda グループ販売台数 (連結売上台数)	5,677 (3,789)	881 (645)	— —	808 (808)
	5,126 (3,438)	1,038 (737)	— —	863 (863)
(金額：億円)				
売上収益	10,129	34,345	8,790	975
	8,962	37,680	8,486	980
営業利益	1,782	- 934	747	- 62
	1,758	1,445	822	- 53
営業利益率	17.6%	- 2.7%	8.5%	- 6.5%
	19.6%	3.8%	9.7%	- 5.5%

金融サービス事業は、お客様が製品を購入する際のローンやリースなどのサービスの提供を行っており、主に四輪車の販売に関連するものです。

上記に含まれる航空機
および航空エンジン営業利益

- 90億円

- 93億円

3カ月間

前年同期比 -1,881億円 / -3.4% (為替換算影響除く: -2,623億円 / -4.7%)

売上収益 (億円)	2025年3月期	2026年3月期	増減	為替換算影響除く増減	
二輪事業	8,962	10,129	+1,167	+1,041	+11.6%
四輪事業	36,969	33,603	-3,366	-3,859	-10.4%
金融サービス事業	8,477	8,783	+305	+198	+2.3%
パワープロダクツ事業及びその他の事業	901	913	+12	-4	-0.5%
合計	55,311	53,429	-1,881	-2,623	-4.7%

期中平均為替レート

米ドル	152円	154円
-----	------	------

9カ月間

前年同期比 -3,530億円 / -2.2% (為替換算影響除く: +33億円 / +0.0%)

売上収益 (億円)	2025年3月期	2026年3月期	増減	為替換算影響除く増減	
二輪事業	27,069	29,336	+2,266	+3,119	+11.5%
四輪事業	106,845	102,197	-4,647	-2,499	-2.3%
金融サービス事業	26,596	25,553	-1,043	-502	-1.9%
パワープロダクツ事業及びその他の事業	2,775	2,669	-106	-83	-3.0%
合計	163,287	159,756	-3,530	+33	+0.0%

期中平均為替レート

米ドル	153円	149円
-----	------	------

2026年3月期 第3四半期 所在地別 売上収益/営業利益の状況

HONDA

(億円)

3カ月間	日本		北米		欧州		アジア		その他	
	2025年3月期	2026年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2025年3月期	2026年3月期
売上収益	14,631	13,725	33,663	30,198	1,802	2,118	12,737	13,124	3,104	3,805
営業利益	1,070	- 454	1,865	1,013	67	32	1,054	708	388	547
営業利益増減	- 1,525億円		- 45.7%		- 52.0%		- 32.8%		+ 41.1%	

9カ月間	日本		北米		欧州		アジア		その他	
	2025年3月期	2026年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2025年3月期	2026年3月期
売上収益	41,520	39,741	100,017	95,070	6,652	6,957	36,282	35,835	9,065	10,269
営業利益	2,365	- 744	4,734	2,402	138	45	3,342	2,870	1,324	1,585
営業利益増減	- 3,110億円		- 49.3%		- 66.8%		- 14.1%		+ 19.7%	

(億円)	第3四半期 (3ヵ月間)			第3四半期累計 (9ヵ月間)		
	2025年3月期 実績	2026年3月期 実績	増減	2025年3月期 実績	2026年3月期 実績	増減
設備投資	1,429	1,886	+ 457	3,208	3,911	+ 702
減価償却費	1,106	1,028	- 77	3,407	3,158	- 248
研究開発支出	2,889	2,814	- 74	8,058	7,647	- 411

(億円)

資産の部	2025年3月期末	2026年3月期 第3四半期末	負債及び資本の部	2025年3月期末	2026年3月期 第3四半期末
現金及び現金同等物	38,617	43,026	営業債務	15,910	14,840
営業債権	11,801	11,557	資金調達に係る債務	6,458	11,318
棚卸資産	24,647	24,165	その他の負債	37,512	39,479
持分法で会計処理されている投資	12,426	12,987	事業会社 負債合計	59,883	65,640
有形固定資産	31,960	32,747	資金調達に係る債務	110,855	121,153
その他の資産	40,469	40,821	その他の負債	16,498	16,568
事業会社 資産合計	159,922	165,308	金融子会社 負債合計	127,354	137,721
現金及び現金同等物	6,670	5,438	事業間取引消去	- 5,757	- 2,651
金融サービスに係る債権	89,306	96,285	負債合計	181,480	200,710
オペレーティング・リース資産	57,481	63,013	事業会社 資本合計	100,039	99,667
その他の資産	3,674	4,868	金融子会社 資本合計	29,778	31,885
金融子会社 資産合計	157,133	169,607	事業間取引消去	- 3,539	- 3,768
事業間取引消去	- 9,297	- 6,419	資本合計	126,278	127,784
資産合計	307,758	328,495	負債及び資本合計	307,758	328,495

事業別 売上収益/営業利益の推移

(億円)

セグメント情報(推移)	四半期実績										累計実績			
	2025年3月期				2026年3月期				増減	増減率	2025年 3月期 累計実績	2026年 3月期 累計実績	増減	増減率
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期						
売上収益														
二輪事業	9,376	8,730	8,962	9,196	9,515	9,691	10,129		+ 1,167	+ 13.0%	27,069	29,336	+ 2,266	+ 8.4%
四輪事業	35,045	36,259	37,680	35,692	35,439	34,563	34,345		- 3,335	- 8.9%	108,986	104,348	- 4,637	- 4.3%
金融サービス事業	9,393	8,751	8,486	8,490	8,326	8,461	8,790		+ 304	+ 3.6%	26,631	25,578	- 1,052	- 4.0%
PP事業及びその他の事業	1,048	983	980	1,132	928	1,003	975		- 5	- 0.6%	3,013	2,906	- 106	- 3.5%
消去または全社	- 816	- 798	- 799	- 911	- 806	- 796	- 811		- 12	—	- 2,413	- 2,414	- 0	—
合計	54,048	53,927	55,311	53,600	53,402	52,924	53,429		- 1,881	- 3.4%	163,287	159,756	- 3,530	- 2.2%
営業利益														
二輪事業	1,776	1,482	1,758	1,617	1,890	1,792	1,782		+ 24	+ 1.4%	5,016	5,465	+ 448	+ 8.9%
四輪事業	2,228	351	1,445	- 1,587	- 296	- 434	- 934		- 2,380	—	4,026	- 1,664	- 5,690	—
金融サービス事業	849	777	822	706	850	582	747		- 75	- 9.1%	2,449	2,180	- 269	- 11.0%
PP事業及びその他の事業	- 7	- 32	- 53	- 0	- 2	- 0	- 62		- 9	—	- 93	- 65	+ 27	—
合計	4,847	2,579	3,973	735	2,441	1,939	1,533		- 2,439	- 61.4%	11,399	5,915	- 5,484	- 48.1%
PP事業に含まれる航空機 および航空エンジン営業利益	- 97	- 93	- 93	- 105	- 83	- 84	- 90		+ 2	—	- 283	- 258	+ 25	—

Hondaグループ販売台数/連結売上台数



(千台)

Hondaグループ販売台数	四半期実績								増減	累計実績			年間見通し		
	2025年3月期				2026年3月期					2025年3月期	2026年3月期	増減	2025年3月期	2026年3月期	増減
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		累計実績	累計実績		実績	年間見通し	
二輪事業 計	5,062	5,320	5,126	5,064	5,143	5,620	5,677		+551	15,508	16,440	+932	20,572	21,300	+728
日本	50	50	58	66	59	53	50		-8	158	162	+4	224	210	-14
北米	132	137	144	135	142	131	131		-13	413	404	-9	548	545	-3
欧州	138	127	96	114	122	103	75		-21	361	300	-61	475	415	-60
アジア	4,275	4,586	4,355	4,262	4,284	4,784	4,841		+486	13,216	13,909	+693	17,478	17,960	+482
その他	467	420	473	487	536	549	580		+107	1,360	1,665	+305	1,847	2,170	+323
四輪事業 計	869	910	1,038	899	839	841	881		-157	2,817	2,561	-256	3,716	3,340	-376
日本	141	161	159	169	124	156	152		-7	461	432	-29	630	600	-30
北米	406	430	435	383	457	399	355		-80	1,271	1,211	-60	1,654	1,570	-84
欧州	23	25	17	28	17	26	18		+1	65	61	-4	93	85	-8
アジア	264	257	383	278	202	222	315		-68	904	739	-165	1,182	925	-257
その他	35	37	44	41	39	38	41		-3	116	118	+2	157	160	+3
PP事業 計	822	831	863	1,184	828	871	808		-55	2,516	2,507	-9	3,700	3,670	-30
日本	46	78	65	89	62	90	58		-7	189	210	+21	278	275	-3
北米	270	212	219	319	232	241	196		-23	701	669	-32	1,020	990	-30
欧州	134	118	115	284	179	133	124		+9	367	436	+69	651	700	+49
アジア	301	351	364	397	279	321	334		-30	1,016	934	-82	1,413	1,355	-58
その他	71	72	100	95	76	86	96		-4	243	258	+15	338	350	+12
連結売上台数	3,450	3,510	3,438	3,287	3,465	3,643	3,789		+351	10,398	10,897	+499	13,685	14,250	+565
二輪事業 計	3,450	3,510	3,438	3,287	3,465	3,643	3,789		+351	10,398	10,897	+499	13,685	14,250	+565
日本	50	50	58	66	59	53	50		-8	158	162	+4	224	210	-14
北米	132	137	144	135	142	131	131		-13	413	404	-9	548	545	-3
欧州	138	127	96	114	122	103	75		-21	361	300	-61	475	415	-60
アジア	2,663	2,776	2,667	2,485	2,606	2,807	2,953		+286	8,106	8,366	+260	10,591	10,910	+319
その他	467	420	473	487	536	549	580		+107	1,360	1,665	+305	1,847	2,170	+323
四輪事業 計	672	724	737	707	685	677	645		-92	2,133	2,007	-126	2,840	2,640	-200
日本	120	139	138	142	103	135	130		-8	397	368	-29	539	505	-34
北米	406	430	435	383	457	399	355		-80	1,271	1,211	-60	1,654	1,570	-84
欧州	23	25	17	28	17	26	18		+1	65	61	-4	93	85	-8
アジア	88	93	103	113	69	79	101		-2	284	249	-35	397	320	-77
その他	35	37	44	41	39	38	41		-3	116	118	+2	157	160	+3
PP事業 計	822	831	863	1,184	828	871	808		-55	2,516	2,507	-9	3,700	3,670	-30
日本	46	78	65	89	62	90	58		-7	189	210	+21	278	275	-3
北米	270	212	219	319	232	241	196		-23	701	669	-32	1,020	990	-30
欧州	134	118	115	284	179	133	124		+9	367	436	+69	651	700	+49
アジア	301	351	364	397	279	321	334		-30	1,016	934	-82	1,413	1,355	-58
その他	71	72	100	95	76	86	96		-4	243	258	+15	338	350	+12

四輪電動車小売台数



(千台)

パワートレイン別 四輪電動車 小売台数*	四半期実績								増減	累計実績		
	2025年3月期				2026年3月期					2025年3月期 累計実績	2026年3月期 累計実績	増減
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
グローバル										652	685	+33
HEV	204	217	231	246	225	229	230		14	8	-6	
PHEV	4	5	5	3	3	3	2		58	64	+6	
EV	6	22	30	19	18	32	15		0	0	+0	
FCEV	-	0	0	0	0	0	0					
中国除く									579	637	+58	
HEV	178	195	205	230	207	216	215		2	3	+1	
PHEV	1	1	0	1	1	1	1		50	50	-0	
EV	4	18	27	17	15	27	8		0	0	+0	
FCEV	0	0	0	0	0	0	0					

* 決算発表日時点の速報値